

令和6年度

第2回 木更津市文化財保護審議会

日 時 令和6年11月11日（月）午後2時から

場 所 木更津市役所 朝日庁舎 多目的室B

会 議 次 第

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 教育長あいさつ
4. 会議内容

審議事項

第1号 会長、副会長の選出について

第2号 木更津市指定文化財の新指定候補の選定について

報告事項

第1号 指定文化財の所在の変更について

その他

5. 閉 会

審議事項 第1号 会長、副会長の選出について

木更津市文化財保護審議会委員名簿（令和6年11月1日～8年10月31日）

高崎 芳美	たかさき よしみ	再任8期目（平成20年11月就任）
古泉 忠之	こいずみ ただゆき	再任6期目（平成24年11月就任）
笹生 衛	さそう まもる	再任6期目（平成24年11月就任）
御巫 由紀	みかなぎ ゆき	再任6期目（平成24年11月就任）
黒田 加奈子	くろだ かなこ	再任4期目（平成28年11月就任）

会 長

副会長

審議事項 第2号 木更津市指定文化財の新指定候補の選定について

善場家文書（天正検地帳写本及び寛永八年検地帳写本）

「下郡村水帳之写」ほか4冊の検地帳は、善場家文書の一部で、木更津市史編さん事業に関する史料調査の過程で発見されました。「下郡村水帳之写」、「田」、「畑」の3冊は、元号や干支に誤字が見られ、写本年も不明ですが、天正19（1591）年に作成された検地帳の写しです。また、「寛永八未年新田畑検地帳」、「寛永八未年土屋但馬守殿帳面遠用地押改帳」は、天正19年から40年後の寛永8（1631）年に作成された検地帳を享保4（1719）年に写したものです。

これまで、木更津市内に現存する天正検地帳は、千葉県指定文化財「天正検地帳（天正二十年拾月、上総国望陀郡菅生庄請西之郷御繩打水帳）」と、副本（承応2年の写本）のみでしたが、「下郡村水帳之写」、「田」、「畑」は、2例目の天正検地帳（写本）です。

また、「寛永八未年新田畑検地帳」、「寛永八未年土屋但馬守殿帳面遠用地押改帳」をあわせ、16世紀末から17世紀前期の検地の様子を把握するための貴重な資料です。

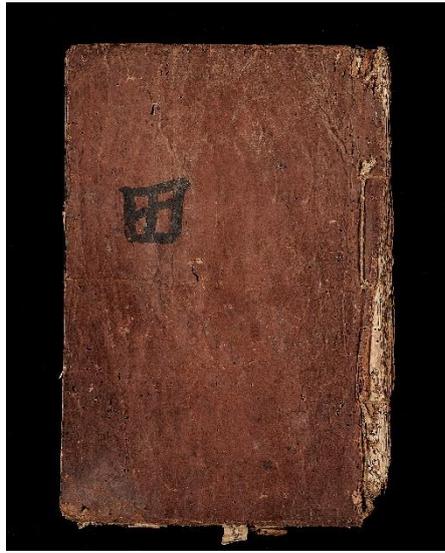
現在、これらの資料は、木更津市郷土博物館金のすずで保管され、資料の拡大写真、翻刻データを木更津市史デジタルアーカイブで公開しています。

善場家文書 検地帳（写本）一覧

- ① 下郡村水帳之写（天正十九年辛卯ノ九月朔日写本。年不詳）
- ② 田（天照十九年卯九月朔日。写本。年不詳）
- ③ 畑（天照十九年卯九月朔日。写本。年不詳）
- ④ 寛永八未年新田畑検地帳（享保四年写本）
- ⑤ 寛永八未年土屋但馬守殿帳面遠用地押改帳（享保四年写本）



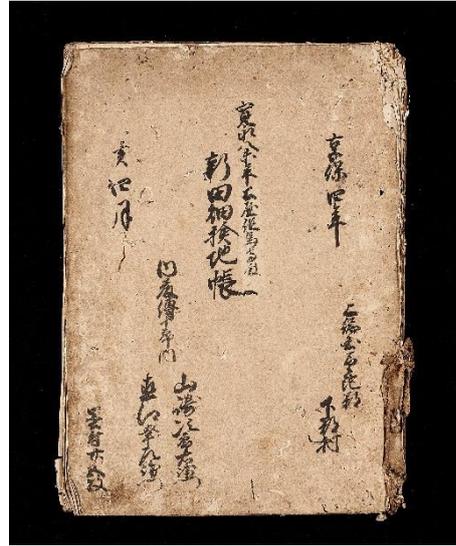
①



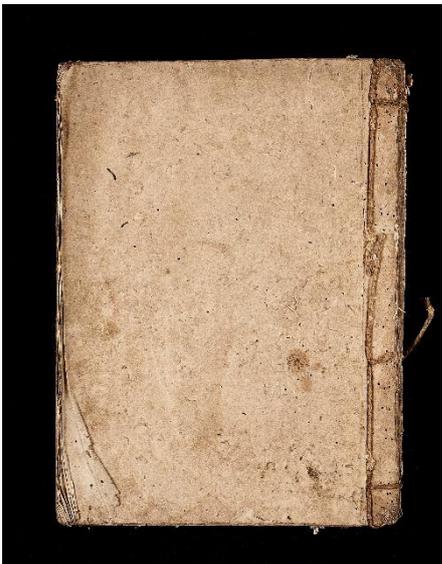
②



③



④



⑤

木更津市史デジタルアーカイブ



市ホームページ 木更津市史デジタルアーカイブバナー



木更津市史デジタルアーカイブ 導入部分



検地帳 導入部分

検地帳 木更津市に唯一現存する「天正検地帳」（千葉県指定文化財）と、その「副本（承応2年）」（木更津市指定文化財）のほか、史料調査で新たに発見された天正検地帳の写本「下郡村水帳之写」などの資料をデジタル化したものです。

報告事項 第1号 指定文化財の所在の変更について

(1) 県指定文化財「高部 30 号墳・32 号墳出土品」の所在の変更について

企画展「袖ヶ浦古墳大辞典-袖ヶ浦の古墳時代-」での展示のため、郷土博物館金のすずより貸出。

貸出資料 千葉県指定文化財「高部 30 号墳・32 号墳出土品」のうち
30 号墳 二神二獣鏡・手焙形土器、32 号墳 高坏・釣針

貸出期間 令和 6 年 9 月 11 日（水）～12 月 25 日（水）

展示期間 令和 6 年 10 月 5 日（土）～12 月 8 日（日）

展示会場 袖ヶ浦市郷土博物館

(2) 市指定文化財「小倉家文書」、「上総鋳物師大野家関係文書」の所在の変更について

企画展 没後 450 年記念「関東無双ノ大将 里見義堯-久留里城を拠点とした戦国の雄-」での展示のため、郷土博物館金のすずより貸出。

貸出資料 市指定文化財「小倉家文書」のうち「里見義弘印判状」1 点
市指定文化財「上総鋳物師大野家関係文書」のうち「大永 7 年 12 月
23 日付大野大膳亮里見義豊カ判物」1 点

貸出期間 令和 6 年 10 月 1 日（火）～12 月 27 日（金）

展示期間 令和 6 年 10 月 26 日（土）～12 月 8 日（日）

展示会場 君津市立久留里城址資料館